

障がい者職場体験の登録企業を 募集しています！



常滑市では、障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できる支援体制を構築するため、中核的な役割を果たす協議の場として、「常滑市障がい者総合支援協議会」を設置しています。また、障がい者の就労支援に特化した「就労支援部会」では、市内で生活する障がいのある方の就労について協議をしております。

就労支援部会では、障がい者が実社会に触れて、働く実感をつかむ貴重な体験をさせていただくことを目的として、**障がい者職場体験事業**を行っています。本事業の趣旨にご賛同いただき、登録していただく企業を募集しております。

障がい者職場体験事業とは

【対象者】

- ・常滑市内に住み、自ら職場体験を希望しやる気のある方で常滑市内の障がい者支援施設に通所している方
 - ・とこなめ障がい者相談支援センター（常滑市社会福祉協議会相談支援事業所）と繋がっている方
- 体験場所は障がい者職場体験事業に登録していただいた常滑市内の企業様

【目的】

実社会に触れて企業を知り、就労に対する「意欲」や「自信」、「やりがい」や「厳しさ」を感じ、働く実感をつかむ、等々貴重な体験をさせていただく事です

- ・体験者は事故や損害に備えた保険に加入
- ・交通費、昼食代は本人負担（企業様側は無料です）

【企業様側のメリット】

- ・障がい者の特性や働く能力を知っていただける機会になります。
- ・体験終了後の雇用を義務付けるものではありませんが、雇用をお考えの方はご相談ください。

【 令和5年度 職場体験の実績報告 】

令和5年度は16社の企業様にご登録いただき、9社の企業様に受け入れのご協力をいただきました。体験者1名の実績を報告いたします。



職場体験企業	デイサービス
体験者	就労継続支援B型利用者
体験内容	お茶出し、クリーンスタッフ業務等
本人の感想	普段とは違う環境でとても疲れましたが、よい刺激と経験になりました。人が沢山いる環境が苦手で不安もありましたが実習中は強い不安感はず、自信にもつながりました。
支援者の感想	同じ業種でも場所や人が変われば雰囲気や中身が異なる職場となることが実感できたようです。職業選択の幅や基準が広がったと思います。
企業様の感想	お願いしたことを丁寧に実施頂け嬉しく思いました。実際に利用者様と交流機会が持て作品作りが出来てよかったです。初めてこの体験を受け、社会参加の機会に携われたことはとても良い経験になりました。

【 これまでにご協力いただいた企業様と体験内容及び人数 】

企業様名	主な体験内容
赤い屋根	清掃 洗濯たたみ
アルト介護センター飛香台	お茶出し クリーンスタッフ業務 創作活動の補助
INAX ライブミュージアム	土・どろんこ団子館での講座準備 片づけ
C-HR27	飲食店清掃 解体作業の手伝い
ジャニス工業	寮のトイレ・風呂・階段・フロアの清掃
デイサービス きほく	デイサービス介護のサポート
テルミック	清掃 廃ダンボールの結束
デンソーダイシン	不良品の計量 ハンドリフトの操作
常滑牛乳	牛乳の検品・箱詰め パック切り
常滑市民病院	切手貼り 封筒内容物の確認 書類整理
むらさき野苑	タオル・衣服たたみ レクリエーション補助等
山源陶苑（トコナメストア）	いこみ成型 バリ取りなど製造一般

年度	職場体験者 (人)
H28	7
H29	9
H30	12
R元	9
R2	0 (コロナの為)
R3	4
R4	7
R5	11



【 職場体験事業の流れ 】

- ① 登録していただきましたら、支援者が企業様に出向いて仕事内容・時間・業務遂行上の注意点などについて確認させていただきます。
- ② 就労支援部会にて業務内容を伝え希望者を募ります。その後就労支援部会でマッチングを図ります。
- ③ ビジネスマナー講座を受講し、心構えを身に付けます。
- ④ 本人紹介シートや職場体験計画書を作成して、事前にお持ちします。
- ⑤ 体験の期間は、7月～12月のうち3～5日間をお願いしています。

常滑市障がい者総合支援協議会就労支援部会 宛

FAX 0569 - 43 - 5723

所在地	〒		
企業名			
TEL		FAX	
メール			
ご担当者名			



ご不明な点がありましたら、いつでもご連絡ください。

<問い合わせ・送付先>

常滑市障がい者総合支援協議会 就労支援部会事務局
 社会福祉法人常滑市社会福祉協議会 相談支援事業所
 電話 0569 - 43 - 0833 / FAX 0569 - 43 - 5723